



喬木村ボランティア連絡会より

お知らせ

先月号のさくみちで、ボランティア連絡会の新三役の方々をご紹介したところですが、座光寺秀元副会長が6月28日より、喬木村社会福祉協議会長に就任いたしました(詳細と会長挨拶を社協だより8月号に掲載いたします)。

これに伴い、座光寺会長はボランティア連絡会副会長を退任となり、後任として、学校支援ボランティア副代表の吉村由紀さんにボラ連副会長を務めていただくことになりました。

ふれあい広場交流会、もうすぐです！

7月25日(木) 9:30~11:30

みんなの広場アスポにて開催されます。

お誘い合ってお出かけください！！



帰牛原高齢者クラブでは、帰牛原消防センター裏のゲートボール場で、花壇づくりを行っています。各組合の代表者の方を中心に、当番制で水やりをしたり、草取りをしたり、丹精込めて手入れをしています。近くに水場がないため、50メートル先からポンプとホースを使って水を引いているそうです。苦勞の甲斐あって、昨年は花いっぱい運動花壇コンクールで村長特別賞を獲得しました。今年も、新元号「令和」にちなんで、『わ』の形の入賞を目指して、手入れに励んでいます。富田や氏乗、その他の地区の高齢者クラブの皆さんも、公園整備や桜の手入れ、公民館周りの草刈りなどの活動をそれぞれにされており、喬木村の環境・景観美化の一翼を担っています。

『令和』にちなんで…

和(輪〇)の花壇づくり

よろしく
お願いします



【新副会長の吉村由紀さん】



【〇をデザインした花壇】



コグニサイズ講師はボラ連副会長になられた吉村先生です！

サロン活動紹介

～伊久間 和の里の会～

6月27日に開催された伊久間のサロン「和の里の会」は、今回で17回目となりました。この日はあいにくの雨模様でしたが、ボランティアさんを含め28名と大勢の参加があり、認知症予防のコグニサイズを行いました。「できなくて当たり前、たくさん間違えて、たくさん笑つこと」で脳の血流が多くなって、いいんですよ！との講師の言葉とお声、みなさん大いに間違えて、会場中に大笑いのが響きました。



平成10年ごろから続く和の里の会。長く続けるため、役員交代も任期を決めて、無理のないようにやっているとのこと。サロンの活動のお手伝いは、ボランティアセンターへお気軽にご相談ください。



認知症サポーター養成講座が開催されました

6月12（水）、喬木中学校3年生の生徒さんを対象に、認知症サポーター養成講座が開催されました。中学校の福祉体験の事前学習として行われ、なずなカフェを運営している「なずなの会」のみなさんが講師となって、認知症の原因や症状についての講義と、認知症の方への接し方についての寸劇、認知症介護の体験について話をしました。

寸劇では、認知症になられた方と接するとき、どう行動したら認知症のご本人やご家族が安心して地域で暮らしていけるのか、具体例を紹介しました。校長先生も中学生役で参加していただき、初めは緊張した表情で話を聞いていた生徒さんたちも、校長先生の名演技を機にリラックスして受講することができました。

認知症サポーターとなった皆さんが、温かい目で認知症の方を見守ってくれ、誰もが安心して暮らせる村になるといいなと思います。

なずなカフェのお客様

6月の認知症予防カフェには、3組11名のお客様がいらしていました。

80代の同い年仲良し4人組でお見えになったみなさんの中には、まだ現役で仕事に行っているという方も！和やかに会話を楽しみながらコーヒーをいただいた後、「あめふり」と「幸せなら手をたたこう」をみんなで歌い、楽しい時間を過ごしました。



受講された方に渡されるオレンジリングは認知症サポーターの証です。

校長先生の名演技！

おしらせ

今後の予定

- 7月25日（木）9：30～
ふれあい広場交流会
- 8月7日（水）～9日（金）
サマーチャレンジボランティア
- 10月6日（日）
ボランティア交流会
- 12月1日（日）
福祉大会

お盆期間中もボランティアセンターは開所しています。
お気軽にお立ち寄りください。

ありがとう
ございます



自宅のできるボランティア活動として、新聞紙の袋やチラシを折って作った小箱を届けてくださるボランティアさんがいらっしやいます。社協の各施設でありがたく利用させていただいています。

また、アスポに来館された方がお持ち帰りいただけるよう、玄関を入って右側のコーナーにも置かせていただいていますので、必要な方はご自由にお持ちください。

～～さくみちに投稿しませんか??～～

ご自身の活動やグループについて、募集や告知、想いや意見を記事にしてみませんか？

- ・こんな活動をしています（活動紹介・PR）
- ・メンバー募集、ボランティア募集
- ・ゆずります、ゆずってください など。

ボランティアセンターから記事をお願いすることもあるかもしれませんが、その際はご協力をお願いします！

